

4月11日 「桜野小の教育目標」

おはようございます。朝、登校している皆さんにあいさつをすると、気持ちよくあいさつを返してくれます。桜野小学校の子供たちは温かい心をもっていると感じました。

さて、今日は教育目標について話します。

各クラスに学校の教育目標が掲示されています。これは、桜野小学校の子供たちが目指す目標です。

「思いやりのある子供」、「自分の考えをもつ子供」、「明るく元気な子供」と書かれています。どれも大切な目標で、このような子供になってほしいという先生方の願いでもあります。

今日は、その中でも「思いやりのある子供」について話します。

「思いやり」とは何でしょう。「思いやり」とは「相手の立場に立って考え、相手の気持ちを大事にして行動する」ことだと言われています。では、相手とは誰でしょう。これは、その場その場で変わってきますが、学校では、まず皆さんの周りにいる友達です。そして、先生や事務や用務の皆さん、学童やあそべえの皆さん、安全を守ってくださるシルバーの皆さんなどがいます。相手の立場や気持ちを考えることは、相手も嬉しいですし、自分の心も美しく清らかになります。桜野小学校全体に思いやりの心がふくらんでいくといいですね。

校長先生は自分自身の思いやりの心を育てるために、目標を決めて取り組むようにしています。今の校長先生の目標は「自分からすすんであいさつをする」です。周りの人に、進んであいさつをすることは、周りの人を大切にしていることにつながります。そう思って取り組んでいます。できたときは、とても嬉しくなります。

是非皆さんも目標を決めて努力してみましよう。